

会 議 録

1 会議名

令和3年度 第12回春日区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

(1) 自主的審議事項（公開）

①（情報提供）春日区の人口・世帯数の動向について

② 各分科会における審議の状況について

3 開催日時

令和3年12月16日（木）午後6時30分から午後7時50分まで

4 開催場所

市民プラザ 第2会議室

5 傍聴人の数

なし

6 非公開の理由

なし

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

- ・ 委 員：阿部一博、石田秀雄、市川 優、岡本重孝、白濱昭博、田中裕子（副会長）、
谷 健一、藤田晴子、本多俊雄、松澤優作、丸山佳子、山田 孝、吉田 実（副
会長）、吉田義昭、渡邊康子、渡部忠行（欠席4人）
- ・ 市役所：上越市創造行政研究所 新井上席研究員
- ・ 事務局：中部まちづくりセンター 小林センター長、藤井係長、山崎主事

8 発言の内容（要旨）

【藤井係長】

- ・ 会議の開会を宣言
- ・ 上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告
- ・ 太田会長が不在のため、吉田副会長にあいさつをお願いする。

【吉田 実副会長】

- ・挨拶

【藤井係長】

- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第1項の規定により、会長の代理で副会長が議長を務めることを報告

【吉田 実副会長】

- ・会議録の確認：白濱委員に依頼

次第3 議題「(1) 自主的審議事項」の「① (情報提供) 春日区の人口・世帯数の動向について」に入る。

本日は、市の創造行政研究所に説明を求める。

【上越市創造行政研究所 新井上席研究員】

- ・挨拶
- ・資料1に基づき説明

【吉田 実副会長】

今ほどの説明に質疑を求める。

【吉田 義昭委員】

貴重なデータを紹介していただき感謝する。

しかし、アパートの世帯数等のデータがもう少し欲しかった。春日区では他所から人が入って来るため、アパート等には地域との繋がりのない人が多くいる。そういった人たちを同じ地域の輪に入れていくために、その人たちがどのように暮らしているか非常に興味がある。

ポイントとしては、今ほどの説明にもあったように、全国的に人口が減少している中で、過疎地においても3世代が住めるような、固定資産税のところで3世代同居の場合にインセンティブをつけるとか、補助によって住みやすくするとか、そういう知恵が出てくるようにするためには、アパートやマンションにどういった人がどのくらいいるかデータが必要だと思う。

そういった資料を提示していただければ非常にありがたい。検討願いたい。

【上越市創造行政研究所 新井上席研究員】

そういったデータがあれば、いろいろな提案ができると思う。

だが、アパート1棟にどういった人たちが生活しているのかといった情報は、事業所に協力してもらわなければ、集めることはなかなか難しいのが現実である。今のご

時世を考えると、おそらく事業所はそういったデータを出すことを嫌がる気がする。

では、どうすればよいのかというと、例えば、そういった若い人たちは、別の団体等に所属していることもあるように思う。子育てであれば PTA、その他、スポーツクラブ、スポーツサークルといったものが案外ある。1 つのやり方として、そういったところと繋がりを持ち、「どこに住んでいるのか」「どこから来たのか」といったことを聞いていくことで、こういう人たちが・こうなのかということが分かるかもしれない。

調査には、「量的調査」と「質的調査」がある。「量的調査」については、こういう方法でしか現状を把握できない。だが「質的調査」については、コミュニケーションを取ることでできることがある。

あとは「アンケート調査」をポストに投函する方法等もある。アンケートを取ることで、「どこから来たのか」「どういうことを考えているのか」「町内活動・地域活動への協力の意向確認」等について聞くことも、方法としてあると思う。「どこに」「どんな人」がいるのかを探るのであれば、そういった方法もある。

【吉田 義昭委員】

国勢調査のデータについては、ある程度整理できるのか。市で分析することはできるのか。

【上越市創造行政研究所 新井上席研究員】

それは本当にごもつともな意見だと思う。

ただ市では、総務省からの依頼を受け、それに基づいて仕事をし、集めたデータは県を通して国に渡すことが原則である。統計係にデータはあるが、それを上越市のために使用することはできない。

【吉田 義昭委員】

個人名等はなくてよく、男女の別と年齢さえあればよい。

【上越市創造行政研究所 新井上席研究員】

自分たちもそういった考えで、いろいろと話をするのだが、国としては、「個人が特定できてしまうのではないか」と考えている。ある境界のところ、例えば「30歳の男性がいる」となった場合、その人しかいないということが見えてきてしまう。

極端な例かもしれないが、そういったことから情報提供は難しい。

【吉田 実副会長】

他に質問等あるか。

(発言なし)

説明のあったデータについては、今後の協議に活用したいと思う。

以上で次第3 議題「(1) 自主的審議事項」の「① (情報提供) 春日区の人口・世帯数の動向について」を終了する。

ー 上越市創造行政研究所 退席 ー

次に次第3 議題「(1) 自主的審議事項」の「② 各分科会における審議の状況について」に入る。

事務局より説明を求める。

【藤井係長】

・資料2に基づき説明

【吉田 実副会長】

今ほどの説明に質疑を求める。

(発言なし)

次に各分科会より前回の結果の報告を求める。最初に観光分科会は自分が説明を行う。

・資料2に基づき説明

今ほどの説明に質疑を求める。

(発言なし)

次に安全・安心分科会より説明を求める。

【阿部委員】

・資料2に基づき説明

【吉田 実副会長】

今ほどの説明に質疑を求める。

【渡部委員】

お願いしたいことがある。

資料2の「審議の進め方」の「目標①」に実態把握として「春日区の防災士の町内内訳」等の記載がある。個人的に、春日区の防災士の活動をもう少し活性化しなければ、防災士の人数だけを増やしても意味がない気がしている。そういったことを検討してほしいと思っている。

【吉田 実副会長】

他に質問等あるか。

(発言なし)

最後に福祉分科会より説明を求める。

【吉田 義昭委員】

- ・資料2に基づき説明

【吉田 実副会長】

今ほどの説明に質疑を求める。

(発言なし)

今ほどの説明にあった「町内の住宅地図」については、いろいろと工夫している町内もあるため、そういった町内のものは参考になるかもしれない。

また「町内行事等」については、例えば、各町内では普通、総会等がある。その中で、次年度の「事業計画」があると思うので、「春日区内でこういったものを応用してはどうか」と提案してもよいかもしれない。

以上で3分科会の説明が終了した。各分科会の説明に補足等あるか。

(発言なし)

以上で次第3 議題「(1) 自主的審議事項」の「② 各分科会における審議の状況について」を終了する。

次に次第3 議題「(2) その他」である。本日の議題に関して、何かあるか。

(発言なし)

以上で次に次第3 議題「(2) その他」を終了する。

次に次第4「その他」の「(1) 次回開催日の確認」に入る。

— 日程調整 —

- ・次回の地域協議会：1月25日（火）午後6時30分から 市民プラザ会議室（予定）
- ・内容：（自主的審議事項）各分科会における検討状況について
その他、何かあるか。

【藤井係長】

- ・次回の協議会について説明
- ・協議会終了後の分科会について説明

【吉田 実副会長】

・会議の閉会を宣言

※閉会后、分科会を開催（流れ解散）

9 問合せ先

自治・市民環境部 自治・地域振興課 中部まちづくりセンター

TEL : 025-526-1690

E-mail : chubu-machi@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。